別紙様式２－１

【指定就労継続支援Ａ型事業所　経営改善計画書】

事業所名称	ふくじゅう			代表者氏名	理事長　原淵晶子
事業所所在地	岡山市中区沢田145-1				
連絡先	電話番号	086-273-2910		FAX番号	086-273-2910
職員数	15	定員	20	利用者数	36 （うち身体 6　知的 15 精神 14 その他 1 ）
事業所の設置主体	社会福祉法人　・　民間企業　・　NPO法人　・　その他			設立年月日	H22.3.9
改善計画期間	令和５年４月１日　～　令和６年３月３１日（１年間）				

１　現在、指定基準条例第182条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策
（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由)コロナウイルスの影響で約2か月ほど通常営業が出来ていないので売り上げが思った以上に上がらなかった	(具体的改善策)コロナウイルスの影響を最低限にとどめ、集客等を期待したい。また、動物愛護の取り組みとしてペットホテル・ドッグランの開所を予定している

２　現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
漬物製造販売、布製品の製造販売、食品ロス商品の販売、請負軽作業	漬物製造販売、布製品の製造販売、食品ロス商品の販売、請負軽作業

（※）事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

３　現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成するべき目標収入額
6,739,226円	12,340,000円
（主な費目）漬物販売、食品ロス商品の販売	（積算根拠）食品ロス売上（年間960万）、漬物売上（年間240万）、手芸品売上（年間34万）

(注)目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

４　現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
8,191,040円	8,960,000円
（主な費目）減価償却費250万、野菜、原材料費、食品ロス商品の仕入れ	（積算根拠）減価償却費200万、野菜、原材料費（年間80万）食品ロス商品仕入れ（年間460万）

５　現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入－経費」	改善計画期間後の「収入－経費」
▲1,451,814円	3,380,000円

６　現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
24,715,129円	28,800,000円
（積算根拠）時給862円（10月以降892円）	（積算根拠）昨年度実績以上とする

※「現在」はいずれも、就労支援事業活動収支状況確認票の今期実績のものを記載すること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
売上向上	集客を増やす	令和5年4月～令和6年3月	SNSの活用・特売日の宣伝等
経費見直し	光熱費等の経費	令和5年4月～令和6年3月	経費削減・節電等をしながら商品の値段の見直しを図る

（注）経営改善を行う項目（例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等）を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

（計画期間中の見込額）

令和５年～６年		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計
収益	就労支援事業収益 ①	1,020,000	1,070,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,070,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	12,340,000
収益	就労支援事業活動収益計②（=①）	1,020,000	1,070,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,070,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	12,340,000
費用	期首製品（商品）棚卸高④	746,000	746,000	746,000	750,000	750,000	746,000	746,000	746,000	746,000	746,000	746,000	746,000	8,960,000
費用	当期就労支援事業製造原価⑤	296,000	296,000	296,000	300,000	300,000	296,000	296,000	296,000	296,000	296,000	296,000	296,000	0 3,560,000
費用	当期就労支援事業仕入高⑥	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	5,400,000
費用	期末製品（商品）棚卸高⑦													0
費用	就労支援事業販管費⑧													0
費用	就労支援事業活動費用計⑨（=③＋⑧	746,000	746,000	746,000	750,000	750,000	746,000	746,000	746,000	746,000	746,000	746,000	746,000	8,960,000
就労支援事業活動増減差額⑩（＝②－⑨		274,000	324,000	274,000	270,000	270,000	274,000	274,000	324,000	274,000	274,000	274,000	274,000	3,380,000
支払い賃金総額⑪		2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	28,800,000

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

（前年度実績）

令和４年～５年		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計
収益	就労支援事業収益 ①	440,951	385,792	490,637	468,358	268,724	627,235	714,686	553,364	772,986	395,264	1,047,524	573,705	6,739,226
収益	就労支援事業活動収益計②（=①	440,951	385,792	490,637	468,358	268,724	627,235	714,686	553,364	772,986	395,264	1,047,524	573,705	6,739,226
費用	就労支援事業販売原価③（=④＋⑤+⑥－⑦）	545,267	980,539	801,847	740,478	368,809	493,288	542,872	486,001	460,961	459,469	1,831,702	479,807	8,191,040
費用	期首製品（商品）棚卸高④													0
費用	当期就労支援事業製造原価⑤	337,219	332,326	358,853	343,126	315,477	339,617	387,397	336,344	360,167	354,541	334,833	349,185	4,149,085
費用	6,' 当期就労支援事業仕入高⑥	208,048	648,213	442,994	397,352	53,332	153,671	155,475	149,657	100,794	104,928	1,496,869	130,622	4,041,955
費用	期末製品（商品）棚卸高⑦													0 0
費用	就労支援事業活動費用計⑨（=③＋⑧	545,267	980,539	801,847	740,478	368,809	493,288	542,872	486,001	460,961	459,469	1,831,702	479,807	8,191,040
就労支援事業活動増減差額⑩（＝②－⑨		▲ 104,316	▲ 594,747	▲ 311,210	▲ 272,120	▲ 100,085	133,947	171,814	67,363	312,025	▲ 64,205	▲ 784,178	93,898	▲ 1,451,814
支払い賃金総額⑪		1,699,433	1,829,595	1,846,835	1,875,281	1,340,410	1,737,792	1,660,012	2,228,662	2,563,546	2,679,568	2,479,314	2,774,681	24,715,129

着色セルは自動計算されます。また、金額には３桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。